

2013年 12月 4日

アストモスエネルギー株式会社

LPガスバリューチェーン再構築に向けて

組織改編のお知らせ

当社(本社:東京都千代田区 社長:山崎達彦)は、2014年1月1日付けを以って、下記の組織改編をすることと致しましたのでご連絡致します。

記

1. 組織改編の背景と目的

東日本大震災以降、エネルギー政策が抜本的に見直されておりますが、LPガス業界においても、上流・中流・下流の各流通段階において、様々な課題が浮き彫りとなってきております。

- 上流 調達が多様化、輸入コストの低廉化
- 中流 災害に強い物流体制、流通の合理化・効率化
- 下流 省エネ志向の高まり、消費ニーズの多様化

当社は、中期経営計画にてLPガスバリューチェーンの再構築を掲げておりますが、これらの各流通段階の課題にスピーディーに対応していくため、事業部門体制を従来の営業本部、供給本部の2本部体制から、各流通段階にあわせた3事業本部体制に見直すこととしました。

新組織体制によって、お取引先の皆さまに、よりきめ細かいサービスと事業拡大に向けた提案を行って参ります。

2. 本部体制の改編と取り組み概要

- (1) 供給本部を改め、調達・海外販売・輸入業務を管掌する「国際事業本部」とします。
 - ① CP価格牽制による輸入価格引き下げを目的として、米国のシェールLPガスをはじめ、世界各国から調達分散化に努めます。
 - ② 年間 1,000 万トンのフローを、調達・船舶・販売の三位一体の活動展開によって、年間 1,500 万トンへ拡大を図ります。
- (2) 営業本部を改め、国内元売事業・産業用販売を管掌する「国内事業本部」とします。
 - ① 輸入・備蓄・物流機能について、強靱化・効率化を推進します。
 - ② 特約店の皆様とともに、エリア毎に最適・効率的な配送網を構築し、競合エネルギーに対する競争力強化を実現します。
 - ③ 燃料転換需要の開拓を加速化させ、全国のLPガス需要を下支えして参ります。
 - ④ 設備保安や消費者保安に関し、技術サポートの充実を図ります。
- (3) 民生用需要開発・販売会社を管掌する「リテール・事業開発本部」を新設します。
 - ① エネファームなど需要創造並びに新エネルギー機器や電熱販売などLPガス周辺領域における事業開発に取り組みます。
 - ② 特約店の皆様の経営力強化のため、販売会社経営やアストモスアカデミーなどを通じて開発したノウハウを提供します。
- (4) 企画本部を廃し、社長直轄の経営企画部とします。

3. 部体制の改編

(1) 国際事業本部内組織

- ① 海外事業及び輸入を管掌する海外部を改め、サプライ&トレーディング部とします。
- ② 海外事業及び輸入に付随する業務並びにリスク管理を管掌するリスク管理部を新設します。

(2) 国内事業本部内の組織改編

- ① 販売部は、国内事業本部に所属します。
- ② エネルギーソリューション部を改め、産業用販売を管掌する産業販売部とします。
- ③ 国内物流を管掌する需給部を供給本部より移管します。
- ④ 保安・工務などを管掌する技術部を企画本部より移管します。

(3) リテール・事業開発本部内組織

- ① 販売会社を管掌するリテール統括部を営業本部より移管します。
- ② 民生用需要開発を管掌する事業開発部を新設します。

(4) 管理本部内の組織改編

- ① 総務部と人事部を統合し、総務人事部とします。
- ② 経理財務部と情報システム部は従来通り管理本部に所属します。

4. 支店体制の改編

- (1) 関東甲信越全体のマーケットを踏まえた取引先支援力強化のため、関東第一支店と関東第二支店を統合し、関東支店とします。
- (2) 統合した関東支店には、東京都／神奈川県／山梨県／静岡県を管轄する第一販売支店、埼玉県／千葉県／茨城県／栃木県／群馬県／長野県／新潟県を管轄する第二販売支店を新設し、各販売支店の共通した業務を行う企画・業務グループを新設します。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

経営企画部 田畑 電話:03-5221-9720

e-mail:takashi.tabata@astomos.com

URL:<http://www.astomos.com>

News Release



アストモスエネルギー株式会社

新組織制図(2014年1月1日以降)

